



このマークは、神奈川県後期高齢者医療広域連合のロゴマークです。

広報かながわ 広域連合

編集・発行

神奈川県後期高齢者医療広域連合事務局
〒221-0052 横浜市神奈川区栄町 8-1
ヨコハマポートサイドビル 9階
TEL.045(440)6700 FAX.045(441)1500
HP <http://www.union.kanagawa.lg.jp/>

“医療”と“介護”のご負担が高額となった世帯の方へ ～高額介護合算療養費について～

1. 高額介護合算療養費とは・・・

医療と介護の費用負担が軽減される、新たな制度です。

従来の制度(今後も継続)

新たな制度

医療と介護の各制度からそれぞれ給付

1か月(同じ月内)の自己負担額^(※1)が高額になったとき、自己負担限度額を超えた分については、申請により、

☆医療費は

「高額療養費」、

☆介護(予防)サービス費は

「高額介護(予防)サービス費」

として、払い戻されます。

なお残る自己負担を合算して給付

後期高齢者医療制度の世帯において、医療と介護の両方に自己負担があり、平成20年4月1日～平成21年7月31日に支払った「医療保険」と「介護保険」の自己負担額を合計し、基準額^(※2)を超えた分については、申請により、

「高額介護合算療養費」

として、さらに払い戻されます。

2. 給付対象となられる方には・・・

準備が整い次第、申請のご案内と申請書をお送りする予定です。

3. 申請書が届いたら・・・

お住まいの市区町村の後期高齢者医療担当窓口にお持ちください。

(※1) 「自己負担額」に含まれないもの

- ① 医療 [高額療養費対象外のもの]
 - ・ 保険外の診療
 - ・ 入院時の食費、居住費
 - ・ 差額ベッド代 など
- ② 介護 [高額介護(予防)サービス費対象外のもの]
 - ・ 保険外の介護(予防)サービス
 - ・ 入所時等の食費、居住費(滞在費)
 - ・ 特定福祉用具購入費(特定介護予防福祉用具購入費)
 - ・ 住宅改修費(介護予防住宅改修費) など

【高額療養費・高額介護(予防)サービス費として、既に払い戻しを受けた分は自己負担額から差し引かれます。】

(※2) 基準額(介護合算算定基準額)

所得区分	介護合算算定基準額 (平成20年4月1日～平成21年7月31日)	
現役並み所得者	89万円	
一般	75万円	
低所得者Ⅱ (区分Ⅱ)	注)世帯全員が 市町村民税非課税	41万円
低所得者Ⅰ (区分Ⅰ)		25万円

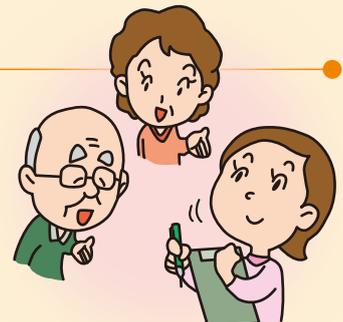
《高額介護合算療養費のイメージ図》



平成22年度登録モニターを募集します

神奈川県後期高齢者医療広域連合では、県内在住の75歳以上の方を対象に登録モニターを募集します。後期高齢者医療制度の状況、制度についてのご意見やサービスの満足度について、懇談会やアンケート等により住民の声を聞き取るため、今回第2期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)の登録モニターを募集します。

申込方法など詳細については、広域連合事務局の総務課総務係広報担当までお問い合わせ下さい。



平成21年広域連合議会第2回定例会

広域連合の議会から

平成21年8月24日(月)に平成21年広域連合議会第2回定例会が開催されました。今回の議会では次のことが審議され、承認、可決されました。

- ◆後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◆後期高齢者医療制度臨時特例基金条例の一部を改正する条例の制定
- ◆平成21年度特別会計補正予算(第1号)
- ◆平成20年度一般会計歳入歳出決算
- ◆平成20年度特別会計歳入歳出決算ほか

▶詳細は、神奈川県後期高齢者医療広域連合事務局まで、お問い合わせください。



さんな議論が交わされました

Q1 制度の定着に向けて実施された特別対策、また今後実施される施策は何か。

A1 保険料の口座振替の選択性の導入などの実施のほか、今年度から新たに高額介護合算療養費の支給を実施します。

Q2 75歳以上の方の病院での窓口支払をゼロにすることを求める声も聞かれるが、広域連合としてはどのように考えているのか。

A2 少子高齢化が進む中で、国民皆保険制度を維持するために、また、世代間及び世代内の負担の公平化を確保するためにも、国民一人ひとりが、その負担能力に応じて、ご負担いただくことが必要であるものと考えています。

Q3 神奈川県は、国から発表になった調査結果によると、保険料が全国で一番高いと言われているが、実際はどうか。

A3 神奈川県は他の都道府県と比べ、高齢者の方々の所得水準が高いことから、単純な一人当たり平均保険料額は全国で第一位となっていますが、均等割額、所得割率ともに全国では中位となっています。

したがって、世帯構成や所得状況が同一条件での保険料額を見比べた場合も全国では中位となっています。



Q4 高齢者に対しては、他の健康保険組合以上にきめ細かい健康維持事業が必要と思うが、どのような事業を行っているのか。

A4 長寿・健康増進事業において、広域連合では、健康のしおりを被保険者全員に送付いたしました。各市町村においても、レクリエーション等、地域の実情に応じた事業をそれぞれ実施しています。

Q5 広域連合では、平成22年度、23年度の保険料率を決めるにあたり、医療給付費にかかる後期高齢者自身の負担率をどのように見込んでいるのか。

A5 22年度以降は政令で定められる旨、規定されています。今後、全ての保険者の加入者数などを基に、国において算定された負担率が示されることとなりますので、こうした基礎数値を基に、平成22年度、23年度の保険料率の算定を進めてまいります。



▶議会は3月・8月の年2回開催しています。必要に応じて臨時会も開催します。

平成20年度決算の紹介

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

特別会計決算

(保険給付に係る収入・支出を扱います)

歳入

繰入金

6億600万円

臨時特例基金からの繰入金
(保険料軽減の補てん)

※臨時特例基金

保険料の軽減などの財源として、国から
交付された交付金を積み立てる基金

調整交付金

207億6087万1千円

国からの交付金
(都道府県の財政力に応じた交付)

保険料納付金

603億8496万7千円

借入金、諸収入

1億9760万8千円

預金利子など

特別高額医療費 共同事業交付金

3484万4千円

特に高額な医療費にかかる交付金

※特別高額医療費共同事業

特に高額な医療費に対して交付金を
交付したり、その財源として拠出金を
拠出したりする事業

療養給付費負担金等

3965億9949万1千円

国、県、市町村からの負担金、
支払基金からの交付金等

合計

4,785億8378万1千円



歳出

基金積立金

77億2581万3千円

臨時特例基金等への積立金

県財政安定化基金拠出金

4億9526万6千円

神奈川県に設置された
財政安定化基金への拠出金

保健事業費

6億8870万7千円

市町村で実施する
健康診査事業への補助金

特別高額医療費 共同事業拠出金

3599万8千円

特別高額医療費共同事業
への拠出金

合計

4,711億7914万9千円

保険給付費

4622億3336万5千円

療養給付費、療養費、
高額療養費、葬祭費等

一般会計決算

(制度運営に係る事務的経費のみを扱います)

歳入……………25億3494万6千円

歳出……………19億4277万6千円

分担金及び負担金

21億2706万3千円

※構成市町村からの負担金

繰越金

1億9077万7千円

※前年度繰越金

国庫支出金

1億8928万3千円

※国からの補助金

その他

2782万3千円

※基金からの繰入金・預金利子・広告収入等

高齢者医療関係費

12億7556万9千円

※被保険者証の作成・発送等制度実施に係る経費

広域連合事業費負担金

4億2612万1千円

※市町村派遣職員に係る人件費

電算システム関係費

1億7078万3千円

※制度実施に伴う電算システムに係る経費

その他

7030万3千円

※議会運営費・広域連合運営管理費等

(歳入) 25億3494万6千円 - (歳出) 19億4277万6千円 = 残額5億9217万円

教えて元気の秘訣

足柄上郡松田町在住 中川町子さん (79歳)



「元気の秘訣は食べること、寝ること、体操の3つです」とおっしゃいます。具体的には、バランスを考えて手作りの食事を心がけて、睡眠を7時間はとること、疲れたときはお風呂に入り、ストレッチをしてリラックスすることだそうです。

公民館や老人会の集まりにも積極的に参加されています。また、手芸をしたり、子供たちに昔の遊びを教えたりもしています。「違う世代の人とも積極的に触れ合い、特に子供たちには学校で教わらない様々なことを教えてあげたいと思っています。みんなと一緒に生きることが幸せで、パワーをもらえるから私も元気でいられるのです。」とその理由を話していました。

お互いに助け合い毎日楽しく地域の輪を広げたいという思いを常に持ち続けているそうです。

長寿豆知識 その2 -介護予防について-

介護予防という言葉は「要介護状態になることをできる限り防ぐこと、そして要介護状態であっても、状態がそれ以上悪化しないようにする」ことを意味します。

お体の運動機能などが改善・維持されやすいのは、①ふだんの過ごし方で役割がある方、②認知機能が高い方、③認知的活動が活発な方、であることが明らかになってきました。

昔から健康で長生きするためには、身体を動かすこと、適正な食生活、喫煙しないことなどの大切さが繰り返し強調されています。もちろんこれらは科学的にも証明されているところですが、これに加えて「自分の役割を持つ」、つまり高齢者にとって自己評価を高めるための社会的活動（家庭内での活動や役割も含む）や生活スタイルなどが「健康で長生きする」ためには欠かせないものであることが改めて明らかにされたのです。

どんな些細なことでも「生きがい」をもつことが長生きのコツなのです。



広告募集中!

神奈川県後期高齢者医療広域連合では広報紙・ホームページ上での広告を募集しています。掲載に関する規程など詳細は当ホームページ (<http://www.union.kanagawa.lg.jp/>) 「バナー広告募集中」を参照してください。